Q 補聴器購入費補助が必要

公明党
木村（きむら） 晴恵（はるえ）

町長 A 令和６年度から実施予定

▲補聴器で楽しい会話を

問 **令和３年12月の質問に続き再度伺う。**

年齢とともに聴覚が衰えることを加齢性難聴と言い、相手の話を何度も聞き直す事が嫌になって、他人との会話を避けるようになる。耳から入る脳への刺激が減る事で、認知症になるリスクが高まると証明されている。年金生活の中で費用を負担することは大変であり、補聴器購入費の助成制度を導入するべきである。

答 検討を重ねた結果、加齢性難聴により生活に支障が生じている高齢者の方に対し、購入費の一部を助成し、聴力低下に早期に対応することが、認知症予防につながると判断した。令和６年度から高齢者補聴器購入費助成を実施することを予定している。

認知症の方の見守りに

町長 今後の参考にしたい

問 **ＱＲコード付きのシールを認知症の方の衣類や持ち物に貼る。家族に気づかれずに外出して、道に迷った人を通行人が発見した場合、発見者がシールのＱＲコードをスマートフォンで読み取ると家族に居場所が通知される、といったシステムがある。充実に向けて取り組んではどうか。**

答 あんしん見守りキーホルダー登録事業を継続していこうと考えているが、これからの時代のＩＣＴを活用した、地域のネットワーク作りの今後の参考にしようと思う。

議会ホームページのご案内

本会議につきましては、インターネットでライブ中継を行っています。
過去の映像も常時放映中です。
ご家庭のパソコン、タブレット、スマートフォンなどから議会ホームページにアクセスし、ご覧ください。

議会のインターネット中継

- インターネットで、「播磨町議会」を検索します。
- 議会中継「配信ページはこちら（外部サイトへリンク）」をクリックしてください。
- 議会のインターネット中継（生中継・録画配信）をご覧ください。

※令和５年１２月２５日開催の臨時会は、録画配信はありません。

▲議会の中継

会議録の閲覧

- インターネットで、「播磨町議会」を検索します。
- 会議録
- 播磨町議会会議録検索システムはこちら（外部サイトへリンク）をクリックしてください。
- 本会議、予算特別委員会、決算特別委員会の会議録の閲覧ができます。

▲会議録の閲覧

播磨南高校生と『播磨町』を考える

「地域デザイン類型」の生徒を含む2年生と播磨町議会議員で、播磨町についての意見交換会を行いました。

■令和5年12月1日

13時20分から14時10分まで、テーマは「不登校生の居場所づくり」「赤ちゃんなどの子育て支援・播磨町の子育て支援の現状」「子育て支援」「播磨町のジェンダー対策について」「播磨町の安全を守ろう～高潮編～」「播磨町の花火大会について」です。

■令和6年1月12日

2部に分けて実施し、第一部は13時20分から14時10分まで、テーマは「学校の教室に来る異臭」「播磨町の公共施設について」「トイレ問題が重要視されるこの世の中で…（ジェンダーの視点から）」「播磨町の魅力」「播磨町の少子高齢化」「播磨町に関係するふるさと納税について」です。

第二部は14時20分から15時10分まで、テーマは「播磨町の防犯対策について・播磨町をより良い町に」「播磨町の災害について・播磨町を活性化させるために」「ストリートピアノ」「総合病院の建設について」「人口減少について・播磨町の人口問題」「大中遺跡まつりの活性化について・播磨町があまり認知されていない点について」です。

計18項目にわたるテーマについて、6班に分かれた播磨町議会議員と、3時限分を使っての交流会となりました。

播磨南高等学校では、令和5年度の2年生から実際に「地域デザイン類型」の授業が始まり、播磨町役場の協働推進課や兵庫大学の現代ビジネス学部など、関係機関の協力を得ながら授業を進めています。

今後は播磨町とともにさまざまな活動を行い、町づくりプランを発信し、地域の活性化・発展に寄与することができる人材を育成していきます。

近年、播磨町内在住の生徒が減少していることから、まずは播磨町を知る必要があり、役場に概要説明などを依頼し、「議会だより」を読み、播磨町の現状と課題を学んだ上でテーマ設定を行いました。

そのテーマをインターネットや文献で調べたり、フィールドワークに出たり、インタビューをしながら調査したものを報告書としてまとめ、議員と意見交換をしました。

当議会としては、高校より依頼があれば今後も議員との交流会・意見交換会を続けていきたいと考えています。

地域で学ぶ 中学生 トライやる・ウィーク

トライやる・ウィークの体験活動として、令和５年１１月、町内中学校２年生の２名が播磨町議会を訪問しました。

当日は、議会についての講義を受けたり、議長・副議長と播磨町についての意見交換を行い、ＪＲ土山駅イルミネーションや、学校の部活動について話が盛り上がりました。

他にも、議場の議長席に座って口述書を読み上げ、議場のマイク・カメラシステムを実際に操作して会議の進行をするなど、さまざまな体験をしました。